

(お知らせ)

平成31年2月21日  
防 衛 省

## 北海道胆振地方中東部を震源とする地震に係る防衛省・自衛隊の対応について (24時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

### 1. 地震の概要

平成31年2月21日(木)21時22分頃、北海道胆振地方中東部を震源とする地震(マグニチュード5.7:暫定値)が発生し、北海道胆振中東部で最大震度6弱を観測した。

### 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動部隊
- |     |  |
|-----|--|
| 陸 自 | 北部方面総監部(札幌)、第11旅団司令部(真駒内)、北部方面航空隊(丘珠)、第7飛行隊(丘珠)、第11飛行隊(丘珠)、第11普通科連隊(滝川)、第73戦車連隊(北千歳)、第7特科連隊(東千歳) |
| 海 自 | 第2航空群(八戸)、第25航空隊(むつ)   |
| 空 自 | 第3航空団(三沢)、千歳救難隊(千歳)  |
- (2) 活動規模
- |     |      |
|-----|------|
| 人 員 | 約25名 |
| 車 両 | 4両   |
| 航空機 | 9機   |

#### (3) 主な対応状況

##### 【21日(木)】

21時24分 防衛省災害対策室設置

21時25分 防衛大臣の指示

- 1 早期に被害状況を把握できるよう、関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。
- 2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。
- 3 今後の状況の推移に的確に対応し、災害対応に万全を期すこと。

21時47分 第3航空団のF-2×2機が情報収集のため基地を離陸。

21時48分 北部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。

21時49分 第7飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため、駐屯地を離陸。

21時54分 北部方面航空隊のUH-1×1機(中継機)が駐屯地を離陸。

22時00分 第11飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

第25航空隊のSH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。

22時10分 第2航空群のP-3C×1機が情報収集のため基地を離陸。

22時15分 千歳救難隊のUH-60×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

第7特科連隊の初動対処部隊ファストフォース(人員約25名、車両4両)が厚真町に向け駐屯地を出発。(23時19分到着)

○ LO派遣先（11カ所）

北海道庁、石狩振興局、札幌市、千歳市、苫小牧市、厚真町、安平町、むかわ町、白老町、日高町、平取町

※ 現時点で災害派遣要請なし。